

タオル美術館 ICHIHRO (今治市)

★施設・見学の概要

「タオル美術館 ICHIHRO」は、5階建て、敷地面積約2万坪を擁する、タオルをテーマにした産業観光施設である。今治のタオルメーカーの一広(株)が平成12年に建設した。

館内では、タオルの製造工程を見学できるほか、タオル生地を使った様々なアートやオブジェが展示されており、今やタオルの町・今治を象徴する情報発信拠点となっている。



ヨーロッパの古城風の外観

所在地	愛媛県今治市朝倉上甲2930
見学内容	綿が糸からタオルになるまでの製造工程や、タオル製品の展示物など。
所要時間	1時間30分
公開時間	9:30~18:00 (11月~3月は17:30まで)
休業日等	無休(冬期休館日あり、要確認)
予約	不要
料金	大人800円、中高生600円 小学生400円
予約/問合せ先	0898-56-1515
URL	http://www.ichihiro.co.jp/art/
アクセス	・JR今治駅より車で約20分 ・東予丹原ICから約10分 ・今治ICから約20分

(タオル美術館 ICHIHRO

チーフマネージャー 十倉 秀樹 氏)

一施設の特徴や見所は。

「見て、学んで、買って、食べて」楽しめる施設になっています。展示物では、タオル地の動物の縫いぐるみ400体が並ぶ「タオル動物園・水族館」や、40mにも及ぶタオルのアート作品などが特におすすめです。展示物は年3回、商品は年数回入れ替えており、何度お越しいただいても楽しんでいただけます。また、売店ではタオルだけで1万点を超える商品をお土産に販売しています。ゆっくりご鑑賞頂くため、フランス・ファッション社の紅茶や本格中華を味わえる飲食施設もあり、ご好評いただいています。

「これほど大規模な施設を作るのは、かなり思い切った決断だと思いますが…」

タオル生産日本一の今治で、従来の地場産業のイメージを一新するような、タオルをテーマにした観光施設をつくるのが、当社の長年の夢だったのです。

今では年間30万人以上の方にご来館いただき、タオルの持つ様々な魅力に触れていただいています。また、当館は商品の巨大ショールームの役割も果たしており、取引先バイヤーにも大変好評です。お客様と直接接する機会が増えたことにより、常に市場ニーズを意識した商品作りを心掛けるなど、社員の意識改革にも繋がっています。



本物と見間違えるようなタオルの水族館